



# rara-ca

Vol.03  
2023 AUTUMN  
セントラル愛知交響楽団  
特別情報誌

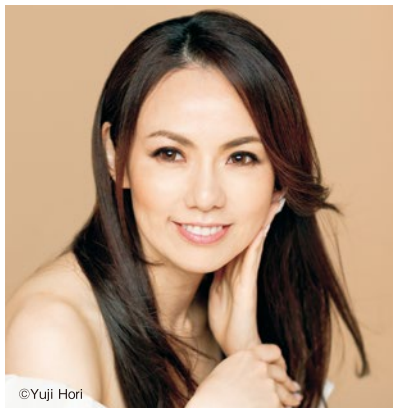
音合わせ心ひとつに「ら」でチューニング… Central Aichiの情報をお届け

## セントラル愛知交響楽団 記念演奏会のハイライト!

長年「悠久の第九」を市民合唱団と共に演奏し続けてきた当団にとって、歡喜に導く創立40周年記念の公演はやはり「第九」。さらにソプラノ森麻季が、第九に加えてオペラアリアを歌います。発足以来公演の柱として開催してきた定期演奏会が第200回。テーマを「祝典」として、ブラームス全盛期の代表作ピアノ協奏曲第2番を地元愛知出身で実力と人気を兼ね備えた務川慧悟のピアノで。同年代に作曲されたチャイコフスキーの交響曲第5番もお楽しみいただけます。

Maki Mori  
**森麻季**

創立40周年の  
アニバーサリーで歌う  
「歡喜の歌」



©Yuji Hori

### SPECIAL INTERVIEW

セントラル愛知交響楽団は「悠久の第九」として市民合唱団と共に第九を演奏し続けています。40周年記念を歡喜で祝う曲として「第九」を選んだわけですが、森さんは「第九」についてどのような思いを持っていらっしゃるのでしょうか?

第九は合唱とソロを伴うオーケストラのシンフォニーとして、日本で一番愛され、演奏されている曲だと思います。シラーの詩もベートーヴェンの音楽やメロディも、一般の方にも良く知られてきました。合唱部分は高音も多く、ドイツ語という意味でも大変に難しい曲です。でも市民の方々が時間をかけて練習され、心を一つにして一生懸命に歌われる姿は、同じ舞台にいてもとても感動的です。今回も市民の皆様とご一緒ということで、とても楽しみにしております。また、第九は多く演奏されるからこそ、それぞれの指揮者や歌手など様々な解釈や演奏方法があります。今回は角田マエストロの理想の第九を実現できるよう、また初めて共演させて頂くセントラル愛知交響楽団の皆様との40周年をお祝いする気持ちも込めて、精一杯歌いたいと思います。

今回はソロでアリアも歌って頂きます。ドヴォルザーク:歌劇「ルサルカ」より「月に寄せる歌」は、森さんも様々な機会に歌っていらっしゃいますね。

水の精のルサルカは、湖のほとりに来て水浴びをする人間の王子様に恋をします。でも自分は人間ではなく水の精、気づいてもらえませんが、「天に輝く小さなお月様 あなたの光は、遥か遠くから 世界中の人々を見つめています。お月様、私の愛しい人はどこか、教えてください! 銀色の小さなお月様、遠くにいるあの方に光を照らしてください。ここで待っていると彼に伝えてください」と切ない恋心を歌います。この曲を歌い始めたのはこの数年ですが、リサイタルやコンサート、昨年はNHKのニューイヤーコンサートでも歌わせて頂きました。チェコ語と民族的な音楽の雰囲気も独特で私も大好きな曲の一つです。お聴きくださるお客様にもお楽しみ頂ければ幸いです。

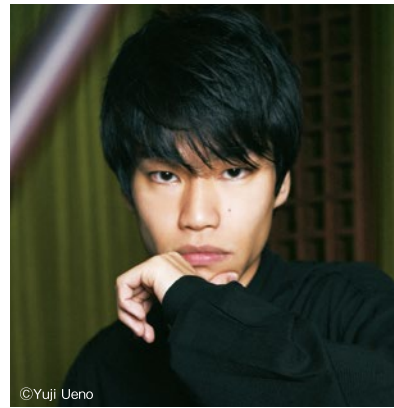
セントラル愛知交響楽団との初共演、意気込みをお聞かせください。

角田マエストロ率いる、セントラル愛知交響楽団の皆様とご一緒できること、今からとても楽しみにしております! そして創立40周年も本当におめでとうございます! セントラル愛知交響楽団の皆様が、ますます素晴らしい音楽と共に、公演ごとに多くの喜びと幸せな時を重ねていらっしゃいますよう、心からお祈りしております。今回はこのような特別なお祝いのコンサートに参加させて頂けますこと、とても光栄に存じております。ご来場頂けるお客様と共に、音楽の素晴らしさと喜びを分かち合えれば嬉しいです。

©Interview&Text/ 福村明弘

Keigo Mukawa  
**務川慧悟**

記念すべき  
第200回定期演奏会に  
円熟期のブラームスを



©Yuji Ueno

### SPECIAL INTERVIEW

『ピアノ作品全集』の録音もあるので、務川さんといえばラヴェルのイメージでした。確かにパリ国立高等音楽院で学び、現在もパリを拠点に活動していますので、今ではフランス音楽は母国語のように思えて、とてもナチュラルに弾くことができます。それに対しドイツ音楽はクラシックの基本です。昔から好きだったのですが、いざ演奏となると試行錯誤が必要となることがありました。それがちょうど昨年あたりにシューマンのピアノ協奏曲に挑戦して、その流れで《クライスレリアーナ》に手を染め、先日は歌曲《詩人の恋》をやってみて手応えを感じています。シューマンはブラームスと重なる部分が多いので、これが足がかりになりそうです。

ブラームスにはそれほど経験がないのですか。

はい、晩年の小品くらいしか憶えがありません。でも室内楽はヴァイオリンやチェロのソナタからトリオ、四重奏、五重奏と経験豊富です。ブラームスもショパンやリストに負けない相当なピアノの名手だったと思いますが、指使いに無理がないように書かれていて、僕の手にも凄く馴染むのです。

円熟期のブラームスを代表する作品のひとつであるピアノ協奏曲第2番は、今回セントラル愛知交響楽団からのリクエストだったのですか?

はい、「2番」と聞いて喜びました。やはりブラームスはオーケストラの書法が素晴らしく、室内楽にもピアノ・ソロでもそれを感じる場所があって好きなので、コンチェルトならなおさらです。それに冒頭のホルンや第3楽章のチェロなど、ピアノ以外の楽器による美しいソロも有名ですね。そして、いちばん嬉しいのは会場が三井住友海上しらかわホールであること。12月にリサイタルもありますが、恐らく自分にとってしらかわホールで演奏できる最後の2回のうちのひとつになりそうなので、悔いのないように「2番」の内向きな表情をお客さんにしっかり届けたいと思います。一般的に凍くポピュラーな協奏曲とは言いがたいし難解なところもありますが、リストだと一気に駆け上がっていくところに、途中でひとつ音を加えたりするところがブラームスらしく魅力的なので、どうかご期待ください。

パートナーとしてセントラル愛知交響楽団はいかがですか?

定期以外でも何度も共演しています。それこそ、日本音楽コンクールの受賞記念コンサートも地元愛知ではセントラルさんでしたし、10代の未熟な頃からずっと自分の成長を見守ってくれているオーケストラです。大編成でも室内楽的な会話がしやすいので、「1番」と比べてよりオーケストラとの対話が必要な「2番」を演奏するには理想の相手だと思います。ぜひしらかわホールに足を運んでください、お待ちしております!

©Interview&Text/ 東端哲也

12/22金 [チケット発売中]  
セントラル愛知交響楽団 40周年記念特別演奏会「第九」

■会場 / 愛知県芸術劇場コンサートホール ■開演 / 18:45  
■料金(税込) / 全席指定 S¥6,000 A¥5,000 B¥4,000 C¥3,000  
※U25各席半額(公演日25歳以下対象、入場時要証明書)  
※未就学児入場不可

特別協賛:ダイド一株式会社

11/10金 [チケット発売中]  
セントラル愛知交響楽団 第200回定期演奏会 ~祝典~

■会場 / 三井住友海上しらかわホール ■開演 / 18:45  
■料金(税込) / プラチナ席¥6,000(完売) A¥5,000 B¥4,000 C¥3,000 U25¥1,000  
※U25は公演日に25歳以下対象、要身分証明書、座席指定不可/指定の場合は一般価格の半額、当回事務局のみの取扱  
※未就学児入場不可

残席僅少

PIC UP

01

超! 有名曲シリーズ Vol.5  
「北欧」10/20 開演18:45 愛知県芸術劇場コンサートホール  
SY5,000(Sペア¥7,000) AY4,000(Aペア¥5,600) BY3,000 CY2,000 U25¥1,000

指揮者 松尾葉子

SPECIAL MESSAGE



北欧を訪れた時に感動したのは白夜の明るさでした。そして、多くの森や湖が点在する美しさにも感激しました。シベリウスやグリーグの作風にも結び付く澄んだ空気を体感しました。シベリウスのフィンランディアには独立したいという民衆の力強い気持ちが表れており、この曲は第2の国歌ともいわれています。ヘルシンキにあるシベリウス公園も静寂の中に彼の像があり、国民の支持の強さを物語っています。また、グリーグのピアノ協奏曲は衝撃的なティンパニーのロールで始まり、心に残る口ずさみたくなるメロディーも特徴的です。そして、ペール・ギュントの物語も聴きものです。冒険好きのペールが世界各地で巻き起こす事件、彼の帰りを故郷で静かに待ち続ける優しい女性・ソルヴェイグ、音楽と語りを交えて物語を進めていきます。この演奏会ではソルヴェイグの歌声をきくこともできます。舞台上に繰り広げられる、透明感のある躍動的なグリーグの音楽をお楽しみください。

PIC UP

02

ハイドンのロンドン精神  
Vol.412/8 開演18:45 電気文化会館 ザ・コンサートホール  
一般¥4,000 U25¥1,000

指揮者 角田鋼亮

SPECIAL MESSAGE



©Hikaru Hoshi

その音楽を演奏するもの、聴くものについて喜びを与えてくれるハイドン。今から約300年前の作曲家ですが、その精神は今も生き続けています。全く古びた音楽ではなく、寧ろその逆で、現代のポップスよりも新しく感じる要素が多くあります。個人的には、常に変化と刺激を求めた作曲姿勢に胸打たれます。ザロモン・セットは「交響曲の父」ハイドンの一番充実した形の交響曲集で、全12曲あります。年に1度、2曲ずつ取り上げていく私たちのハイドン・シリーズも、いよいよ後半に入って参りました。嬉しい事に、セントラル愛知響のハイドン演奏は様々な批評家、音楽愛好家の皆さんから「小気味良い」「痛快」と評価して頂いております。是非たくさんの方々に体験して頂きたいと思っております。次回演奏する第99番から、編成にクラリネットが加わり、響きがより充実していきます。新たな音色の獲得は、楽想や和声に変化をもたらします。より大胆になった音楽をお楽しみください。素晴らしい響きを持つ電気文化会館で皆さんの心に「電気」が走るような演奏を目指します。

## セントラル愛知交響楽団 公演情報 (チケット取扱い公演) 2023.09▶12

9/29 開演 18:45

Wコンチェルト 2023

金子三勇士 Vol.2

愛知県芸術劇場コンサートホール  
SY5,000(Sペア¥7,000)  
AY4,000(Aペア¥5,600)  
BY3,000 CY2,000 U25¥1,000◎出演 / 小松長生、金子三勇士 (Pf.)  
◎曲目 / リスト:ピアノ協奏曲 第2番、ベートーヴェン:  
ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」ほか

10/20 開演 18:45 PIC UP 01

超! 有名曲シリーズ Vol.5

「北欧」

愛知県芸術劇場コンサートホール  
SY5,000(Sペア¥7,000)  
AY4,000(Aペア¥5,600)  
BY3,000 CY2,000 U25¥1,000◎出演 / 松尾葉子、居福健太郎、大須賀園枝、  
平野萩 ◎曲目 / グリーグ:劇付随音楽「ペール・ギ  
ュント」より、グリーグ:ピアノ協奏曲 1短調 ほか

11/10 開演 18:45

第200回定期演奏会

～祝典～

三井住友海上しらかわホール  
プラチナ¥6,000(完売) AY5,000 残席  
BY4,000 CY3,000 U25¥1,000 僅少◎出演 / 角田鋼亮  
◎曲目 / プラムス:ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調  
Op.83、チャイコフスキー:交響曲 第5番 短調  
Op.64

11/11 開演 15:00

金城学院大学・セントラル愛知交響楽団

ガラコンサート2023

三井住友海上  
しらかわホール  
正面席(1-2階)¥2,800  
サイドバルコニー(2階)  
¥2,000◎出演 / 高橋直史  
◎曲目 / 全11曲

12/8 開演 18:45 PIC UP 02

ハイドンのロンドン精神

Vol.4

電気文化会館  
ザ・コンサートホール  
一般¥4,000  
U25¥1,000◎出演 / 角田鋼亮  
◎曲目 / ミハエル・ハイド  
ン:交響曲 第39番 ハ長  
調、ハイドン:交響曲 第99  
番 変ホ長調、交響曲 第  
100番 長調「軍隊」

12/16 開演 14:00

第13回  
稲沢特別演奏会名曲コンサート  
クリスマス  
ファミリーコンサート  
～ディズニープリンセスメロディー～名古屋文理大学文化フォーラム  
(稲沢市民会館) 大ホール  
全自由席¥1,500  
※3歳未満席上無料、  
但し、お席が必要な場合は有料◎出演 / 松川智哉、加藤恵利子(S)  
◎曲目 / アンダーソン:クリスマス・フェス  
ティバル、ディズニープリンセス特集

12/22 開演 18:45

40周年記念特別演奏会「第九」

愛知県芸術劇場コンサートホール  
SY6,000 AY5,000 BY4,000 CY3,000 U25各半額◎出演 / 角田鋼亮、森麻季(S)、谷田育代(Ms)、中井亮一(T)、伊藤貴之  
(B) ◎曲目 / ベートーヴェン:交響曲 第9番 二短調 Op.125「合唱付」、ドヴォル  
ザーク:歌劇「ルサルカ」より「月に寄せる歌」(森麻季) ほかこぼれ話  
クラシック  
マシー山本教授の

ハ〜イ皆さ〜ん! マーシー山本で〜す。このコーナーも3回目になりました。今回はベートーヴェン作曲交響曲 第9番「合唱付」について語りたいと思います。「第九」は1824年5月7日にウィーンで初演されました。なかなか準備が進まず、なんと練習はたった2回!? これは少ないとベートーヴェンは不満を持っていたようです。指揮者を務めたのはベートーヴェン。しかし、彼はもう完全に聴力を失っていたために、実際はサポート指揮者ウムラウフがベートーヴェンの後ろで指揮したようです。そして

70分に及ぶ楽曲が終わった瞬間、会場は拍手の嵐。しかし、歓声はベートーヴェンの耳には届いていません。それを感じたアルトのソリスト、カロリーネ・ウンガーが彼を振り向かせました。彼は暫く客席を呆然と見つめ、それから深々と頭を下げてステージから去りました。その時のベートーヴェンの衣装の記録が残っています。  
①上着:燕尾服 ②黒い絹の半ズボン ③黒いストッキング  
なんと半ズボンだったんですね。  
演奏会としては大成功に終わりましたが、興業面ではもっと儲けがあると期待していたベートーヴェンには少々不満だったそうです。

# ✦ 地方自治体・公的機関との連携事業 ✦

セントラル愛知交響楽団は地方自治体と連携し、地域密着のオーケストラとして公演や各種活動を行っています。「名古屋市文化振興事業団」が主催する音楽事業では、長年にわたり公演でのオーケストラ演奏を担当しています。より多くの方々に当団を知っていただき、ファンとして将来長く演奏を聴いていただく機会となることを願っています。今回は、岩倉市、半田市、名古屋市文化振興事業団との連携事業についてご紹介します。

## 岩倉市・半田市の「音楽のあるまちづくり」事業での連携

### 岩倉市

岩倉市では1997年に市とセントラル愛知交響楽団が音楽文化普及事業の提携を結んで以来、様々な事業を行っています。岩倉駅で春と秋に行っている「岩倉駅コンサート」や、小さいお子さんや赤ちゃんと一緒に生の演奏を聴ける「マタニティ&キッズコンサート」、映画音楽やアニメの曲などをオーケストラの演奏で楽しめる「岩倉ポップスコンサート」など楽しいコンサートが数多く開催されています。また、オーケストラ編成の生演奏に触れる機会として設けられた岩倉市内の小中学校の体育館で開催される音楽鑑賞会はこの事業の大きな柱の一つです。その他にも岩倉市内中学校での吹奏楽部指導や、岩倉市ジュニアオーケストラの指導も行っています。(岩倉市ジュニアオーケストラの指導については、Vol.2で紹介しているのでぜひご覧ください。)



◆ 岩倉駅コンサート



◆ 岩倉ポップスコンサート

### 半田市

半田市とセントラル愛知交響楽団は2016年度から事業連携協定を結び、数々の音楽イベントを開催しています。今年度は6月に「Piano Cantabile」を開催しました。今年度のオーケストラ編成での公演として、馴染みのある曲を演奏する「POPS CONCERT」の開催が予定されています。(24年1月27日・半田市福祉文化会館(雁宿ホール))  
この他、クラシック音楽をテーマにした生演奏付き音楽講座「ビギクラ」はんだ、小学校の音楽室で実施する「大人の音楽授業」、小さなお子さんと一緒に親子で楽しめる「量でコンサート〜0歳からのクラシック〜」「ちいさなコンサート」など趣向を凝らした音楽イベントをたくさん開催しています。次世代を担う子どもたちに向けたプログラムとして「幼稚園・保育園・小学校向けアウトリーチ」や「中学校吹奏楽部へのアドバイス」も行っています。



◆ Piano Cantabile



◆ 小学校向けアウトリーチ

## 名古屋市文化振興事業団

公益財団法人名古屋市文化振興事業団は市民誰もが文化芸術に触れる機会を充実させ、子どもや青少年に創造性を育む機会を提供するために事業を行っています。当団はその事業の中の「未来の鑑賞者育成事業」に出演したり、名古屋市と共催で行う「なごや子どものための巡回劇場」で『ハローオーケストラ』の名称でクラシック入門コンサートを開催したりしています。また事業団が設立当初から力を注ぐ『総合舞台芸術公演』では、当団は1989年2月に開催されたオペレッタ「メリー・ウィドウ」から演奏を担当し、以後30年余りピットから公演を支え続けています。



◆ 2023年ミュージカル「バジャマゲーム」



◆ 未来の鑑賞者育成事業



◆ 2014年「時間旅行」事業団30周年記念事業



◆ なごや子どものための巡回劇場

当団と同じく今年度設立40周年を迎えた名古屋市文化振興事業団は、2020年度のコロナ禍に事業団が制作した応援ソング「きみのあした」を主題とするオリジナルミュージカルを上演します。

2/16(金)～18(日) [6回公演] 名古屋市芸術創造センター  
オリジナルミュージカル「きみのあした」

◎原作/竹内裕二 ◎上演台本・演出/落石明憲 ◎作曲/藤田麻衣子  
◎音楽監督・指揮/井村誠貴 ◎振付/高橋早霧 ◎管弦楽/セントラル愛知交響楽団



# オーケストラ

## Q&A



### Q1 演奏会本番までに、オーケストラはどのような練習をするのですか？

**A** まずオーケストラのメンバーは本番の約一ヶ月前に演奏する作品のパート譜をライブラリアンからもらいます。それから各々個人練習を進め、リハーサルに臨みます。リハーサルは、定期演奏会時などの多い時で3日間(1日あたり1時間×4コマ)あります。指揮者にもよりますが、1日目は作品の全体像の把握と方向性の共有に努め、2日目には細部を磨いていき、3日目には全体の流れを確認していく事が多いかと思います。その中で、パート毎に練習したり、メロディー、あるいは伴奏のセクションだけ取り出して、精度を高めていく事もあります。指揮者の指示は演奏の具体的な事に言及したり、イメージを伝えるための抽象的な言葉や比喻を用いる事もあります。セントラル愛知響では公開リハーサルを行なっておりますので、ご興味がある方はぜひ一度お越しくださいませ。(常任指揮者 角田鋼亮)



©Takashi Fujimoto

### Q2 ヴァイオリンの弦が演奏中に切れた場合はどうするのですか？

**A** 弦楽器は基本2人ずつ並んでいて、2人一組で「ブルト」と言います。指揮者に近い所から1ブルト・2ブルト…となり、ブルトのうち客席に近い方を「表」・奥側を「裏」と言います。表の人が切れたら、隣の裏の人と交換します。切れた楽器を受け取った裏の人は後ろ(ブルト)の裏の人と交換します。バケツリレーの様な感じです。最後列の人は舞台袖(裏)に戻って弦を張り替える又は、舞台上に置かれている予備楽器と交換して演奏に復帰します。当団は基本的に後方に予備楽器が置かれています。では「何時自分の楽器に戻る？」と疑問になりますが、目安は楽章間・休憩中です(状況によりますので、最終的にはその時の判断となります)。ヴァイオリンはほぼ同サイズなので交換に支障はありませんが、ヴィオラは楽器によってはサイズが異なる為、あまり交換したくない楽器もあるとか…。ちなみに楽器リレーの訓練はしません。暗黙のルール？ですね。(アシスタントコンサートマスター 吉岡秀和)



予備楽器

### Q3 団員さんがクラリネットを2本持ってステージに入場する時があるのは何故ですか？

**A** おもな理由は2つあります。  
①曲の調性によって運指がしやすくなります。何度も転調する曲はその都度適した楽器にチェンジするように指示があります。1,800年代前半まではC調(B♭より1音高い)の楽器も多く使われていました。音程、音色が不安定で現在ではB♭(変口長調)の楽器で一音高く読み替えて演奏しています。曲想によって変える事もあります。(B♭は明るい音色、Aはやや憂いのある響き)ただし見た目ほとんど変わりありません。  
②作曲者の音色の好みで調を決める事もあります。よく知られたところではモーツァルトのクラリネット協奏曲、クラリネット5重奏曲やブラームスのクラリネット5重奏曲はA調の楽器用で書かれています。(事務局)



B♭管

A管

「オーケストラQ&A」の質問募集 <https://www.caso.jp/faq-form/>  
セントラル愛知交響楽団ホームページ内の「rara-ca」ページにある質問フォームから、オーケストラについて疑問に思っていること、聞いてみたいことなどお送りください。



## 今後発売予定の「セントラル愛知交響楽団」公演情報

12/16 <sup>土</sup>	第13回 稲沢特別演奏会 名曲コンサート クリスマス ファミリーコンサート	[会場]名古屋文理大学文化フォーラム 大ホール [開演]14:00 [料金]全自由席 ¥1,500	9/22[金]一般発売
24/1/19 <sup>金</sup>	第201回 定期演奏会 ~冬~	[会場]三井住友海上 しらかわホール [開演]18:45 [料金]プラチナ¥6,000 A¥5,000 B¥4,000 C¥3,000 U25¥1,000	10/25[水]一般発売
24/2/23 <sup>金祝</sup>	第202回 定期演奏会 ~高みに向かって~	[会場]三井住友海上 しらかわホール [開演]14:30 [料金]プラチナ¥6,000 A¥5,000 B¥4,000 C¥3,000 U25¥1,000	11/22[水]一般発売
24/3/6 <sup>水</sup>	金城学院大学×セントラル愛知交響楽団メンバーによる 室内楽コンサート 2023	[会場]電気文化会館 ザ・コンサートホール [開演]19:00 [料金]全席指定 ¥2,000	11/8[水]一般発売

### SNSなどインターネットでも各種情報を発信しています。

公式ホームページの他、Facebook、X(旧Twitter)、InstagramなどのSNSでも様々な情報を発信しています。公演に向けたリハーサル風景、団員からのメッセージなど、ホットな情報をご覧いただくことができます。

※ご覧いただくためには、それぞれのSNSにユーザー登録をしてください。



公式ホームページ



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

賛助会員・リサナー会員になると、チケットの優先予約・会員割引の優待が受けられます。

会員申し込みはコチラから▶



「rara-ca」はインターネットでご覧いただけます。

セントラル愛知交響楽団のホームページ内に「rara-ca」のページを作成しました。パソコンやスマホで、今回の最新号だけでなくバックナンバーも、いつでもどこでもご覧いただけます。ご利用ください。

<https://www.caso.jp/rara-ca/>



## 創立40周年 記念寄付募集のご案内

セントラル愛知交響楽団創立40周年を迎えた2023年、創造的な活動による音楽文化振興を推し進め、地域に根差し愛されるオーケストラとして更なる飛躍を遂げるために、皆様からのご寄付を募集しております。[11月30日(木)まで]

[創立40周年記念寄付募集ホームページ]  
<https://www.caso.jp/support40th/>



## チケットシステムご利用のご案内

各公演のチケットはホームページのチケットシステムでご購入いただけます。スマホやパソコンから24時間いつでも、自分で座席を指定してチケットを購入することができます。ぜひご利用ください。

[チケットシステム] ※定期メンテナンス中はサービスを一時停止します。  
<https://vyk1.karuku.com/caso-s/showList?lf=0>  
◎購入可能なチケットは、チケットシステムの「公演一覧」にてご確認ください。

